

肉体と成った時期におけるキリストの務めを通しての贖い

聖書：ローマ 3:24. エペソ 1:7. ガラテヤ 3:13. 4:5. Iヨハネ 1:7.

I ペテロ 1:18-19. テトス 2:14

I. 贖うとは、代価を払って買い戻すことです——ローマ 3:24. I コリント 6:20 :

- A. わたしたちは神によって選ばれ、あらかじめ定められて、本来は神に属していましたが、罪を通して墮落し失われました。ですから、わたしたちは贖いを必要とします——エペソ 1:4-7。
- B. 人はかつて神の所有でしたが、人は墮落し、罪に落ち込みました。それによって、神の義、聖、栄光に反する多くの事に落ち込んで、神の義、聖、栄光の三重の要求の下に陥りました。
- C. 贖いは、神の要求を満たすことによって、わたしたちの罪を対処します——ローマ 3:23-24. 8:4 :
 - 1. 神の義、聖、栄光の要求は、わたしたちの上にあまりにも大きいので、わたしたちにとってそれを満たすことは不可能でした。
 - 2. わたしたちが代価を払うことができなかつたので、神は十字架上でキリストの死を通して、わたしたちのためにそれを払い、莫大な代価をもってわたしたちを贖いました——I ペテロ 1:18-19。
 - 3. キリストは十字架上で死んで、わたしたちを贖いました。彼の血はわたしたちのために、永遠の贖いを獲得しました——ガラテヤ 3:13. テトス 2:14. ヘブル 9:12. I ペテロ 2:24. 3:18。

II. 神は彼の恵みにより、キリスト・イエスにある贖いを通して、わたしたちを義としました——ローマ 3:24 :

- A. 義認は、神の義の標準にしたがって民を是認する神の行動です。神はこれを、キリストの贖いに基づいて行ないます。
- B. キリストはわたしたちの罪のために代価を払い、彼の贖いにおいてわたしたちに対するすべての要求を満たしました。それで、神は義であるゆえに、無代価でわたしたちを義としなければなりません——5:1. 詩歌, 235 番。

III. わたしたちは愛する方の中で、彼の血を通しての贖いを受けています——エペソ 1:6-7. コロサイ 1:13-14 :

- A. 愛する方とは、神の愛する御子、彼の愛の御子であり、神は彼を喜びます——マタイ 3:17. 17:5. コロサイ 1:13-14 :
 - 1. 愛する方の中でわたしたちは恵まれ、神の好意と喜びの対象とされました——エペソ 1:6。
 - 2. そのような対象として、神の喜びである愛する方の中にある神の恵みの中で、わたしたちは神を享受し、神はわたしたちを享受します。愛する方の中で、わたしたちも彼の喜びとなります。
- B. 愛する方の中で、「わたしたちは彼の血を通しての贖い、すなわち違犯の赦しを受けています」——7 節 :

1. キリストの死は贖いを成就し、わたしたちに罪の赦しを得させました——コロサイ 1:14。
2. 贖いは、キリストがわたしたちの違犯のために成し遂げたものです。赦しは、キリストがわたしたちの違犯に対して成し遂げたものの適用です——エペソ 1:7。
3. 罪の赦しは、わたしたちがキリストの中で、彼の血を通して受けた贖いです。血を流すことがなければ、罪の赦しはありません——ヘブル 9:22。

IV. 墮落した人類を贖った血は、神の御子イエスの血です——使徒 20:28. I ヨハネ 1:7 :

- A. 人として、主イエスは真の人の血を持っていて、わたしたちの贖いのためにその血を流しました。神として、彼は神聖な要素を持っていて、彼の血に永遠の効力を持たせます。
- B. 主イエスは神・人として十字架上で死にました。彼が流した血は、人なるイエスの血であっただけでなく、神・人の血でもありました：
 1. I ヨハネ第 1 章 7 節で、「イエス」という御名は、贖う血を流すために必要とする主の人性を意味します。
 2. 「御子」という名称は、贖う血の永遠の効力のために必要とする主の神性を意味します。
 3. 「御子イエスの血」は、この血が真の人の流した適切な血であり、神の墮落した被造物を贖うためであって、またその永遠の効力として神聖な保証を伴っていることを示します。こういうわけで、神・人によって成し遂げられた贖いは永遠です——ヘブル 9:12。
- C. 主イエスは彼の血によって、わたしたちを罪から解放し、わたしたちを神に買い取りました——啓 1:5. 5:9。

V. キリストは、わたしたちを律法ののろいから贖い出しました——ガラテヤ 3:13 :

- A. キリストは十字架上で彼の働きにおいて、わたしたちのためにのろいとなり、わたしたちを律法ののろいから贖い出しました：
 1. キリストは十字架上でわたしたちの罪を取り除いたとき、わたしたちをのろいから贖い出しました。
 2. キリストはわたしたちを、のろいから贖い出しただけではありません。彼はわたしたちのために、のろいとさえなりました—— 13 節. ヨハネ 19:2, 5。
- B. キリストはわたしたちを律法ののろいから贖い出し、わたしたちのためにのろいとなったので、わたしたちは最大の祝福を受けます。それは三一の神（父、子、霊）であり、手順を経た、すべてを含む、命を与える霊であって、わたしたちの中に住んで、わたしたちの享受となります——ガラテヤ 3:14。

VI. キリストは、わたしたちを律法の後見の下から贖って、わたしたちが子たる身分を受けられるようにしました—— 4:4-5 :

- A. キリストはわたしたちを律法の後見の下から贖って、わたしたちが子たる身分を受け、神の子たちとなるようにしました—— 3:23. 4:4-5。
- B. キリストの贖いは、わたしたちを神の子たる身分の中にもたらしめます。それは、わたしたちが神聖な命を享受し、神の永遠の定められた御旨を完成するためです。神の永遠の定められた御旨は、多くの子たちを持って、彼の団体の表現になることで

す—— 4-5 節、ヘブル 2:10、ローマ 8:29。

Ⅶ. キリストの血は、わたしたちをむなしい生活様式から、何の意義も何の目標もない生活から贖いました—— I ペテロ 1:18-19 :

A. わたしたちは寄留の時を畏れのうちに過ごすために、キリストの贖いに関して深い認識を持つ必要があります—— 17 節。

B. キリストの贖いは、わたしたちをむなしい生活様式から分離しました。今やわたしたちは、すべての生活様式において聖となることができます—— 15 節。

Ⅷ. キリストがご自身をわたしたちのためにささげたのは、わたしたちをすべての不法から贖うためだけでなく、彼ご自身の所有のために、民をご自身へときよめるためでもあります。この民は神によって個人的に所有されており、彼の唯一の特別な宝、彼ご自身の所有です——テトス 2:14、出 19:5、I ペテロ 2:9。